

はじめに



私たちを取り巻く環境はかつてない大きな危機に直面しています。

特に現在進んでいる地球温暖化は、極めて急速なものです。多くの生物がその変化に適応できずに絶滅の危機に瀕し、ひいては私たちの生きている地球の生態系そのものが大きく崩れてしまうことも懸念されています。

今、まさに私たちは、環境の危機を克服するため、人の活動が環境に大きな負荷を加え続けていることを一人ひとりが十分認識し、日々の暮らしや経済活動のあり方を見直さなくてはなりません。

この平成19年版千葉県環境白書では、「次世代のため、みんなで築く千葉の環境」を視点の中心に据え、「地球温暖化防止と生物多様性の保全」や「千葉方式による県民が主体的に参画した環境保全の取組」等について特集しました。

本県では、地球温暖化防止と生物多様性の保全に一体的に取り組むため、新しい「千葉県環境基本計画」と「生物多様性ちば県戦略」を策定しました。そして、県のあらゆる施策に環境の視点を取り入れ、地球規模の課題に対する千葉からの取組を広く発信していきたいと考えています。

多くの県民の皆様がこの環境白書を御活用いただき、環境を守り育てる活動が一層広がることを心から願っています。

平成20年3月

千葉県知事 堂本 暁子